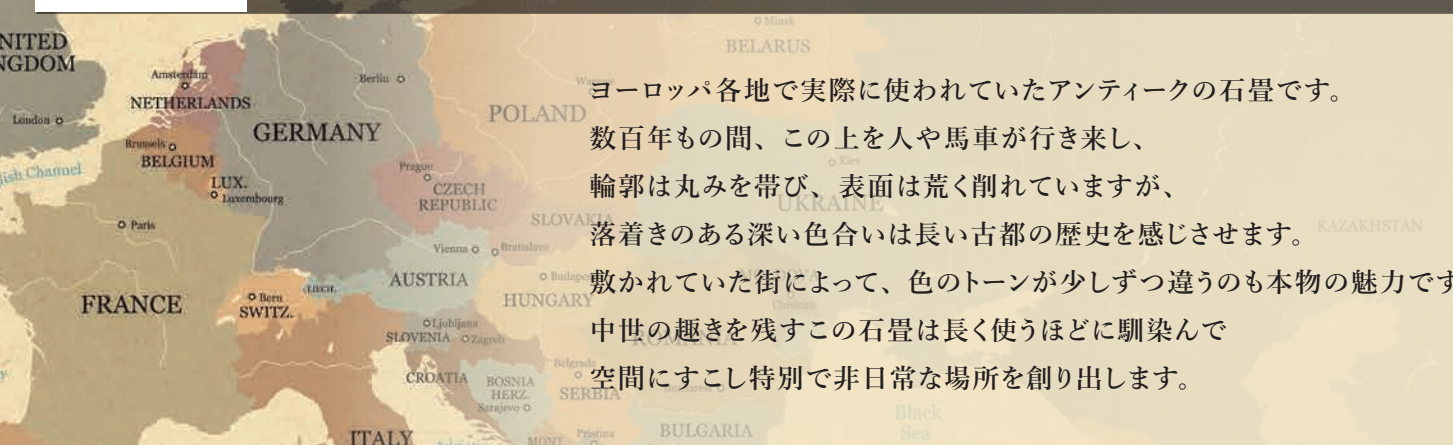




特集2 ヨーロッパを旅する石畳



ヨーロッパ各地で実際に使われていたアンティークの石畳です。

数百年の間、この上を人や馬車が行き来し、

輪郭は丸みを帯び、表面は荒く削れています、

落着きのある深い色合いは長い古都の歴史を感じさせます。

敷かれていた街によって、色のトーンが少しずつ違うのも本物の魅力です。

中世の趣きを残すこの石畳は長く使うほどに馴染んで

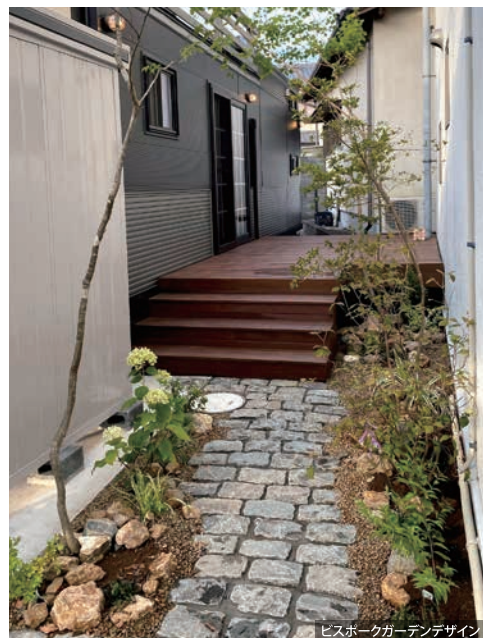
空間にすこし特別で非日常な場所を創り出します。



DIY I様



DIY M様



ビスバークガーデンデザイン

「レ・ミゼラブル」の著者ヴィクトル・ユーゴーが
世界で一番美しい広場と絶賛した「グラン・プラス」。



Decorated post box
in Brussels, Belgium

ベルギーの首都ブリュッセルの中心地。
石畳の広場を歴史的建造物が囲み、
今も世界中から訪れる観光客をひき
つけます。



ストーリーを共有するという愉しみ

街の改修工事で出た石畳のほとんどが別の歴史景観地区に再
利用されていますが、おしゃ楽はその一部を輸入し、貴重な資
源として長く大切に使い続けたいと考えます。

できるだけ手を加えず、石のもつ歴史やストーリーをひっくりめて
「元の素材」をそのまま生かすアップサイクルは、環境に負荷の
ない最善の再利用法かもしれません。



おしゃ楽



DIY I様



DIY I様



ベルジャン・スライス

P43 掲載

本物への憧れ。Vintage gray



M2 テクニカル

上品で落ち着いた色合いは、もっとも
ベーシックな石畳として人気があります。
雨にぬれると石そのものの色が濃く現れ、
より美しい雰囲気。そびえたつ古城の風
景をも思わせます。

石畳に使われているのは、堅牢で耐久性の高い花崗岩・花崗
斑岩です。初期コストは少しかかって、長く使うほどにそれぞ
れの色が溶け合い、石畳を中心に立体的で奥行のあるファサードへと変化していきます。



ルールモント・スライス

P46 掲載

街の象徴、大聖堂前の広場の石畳

修道院や教会など歴史的建造物の多いオランダ南部の小さな街、ルールモント。この街の象徴でもある大聖堂前の広場で使用されていた石畳です。オランダらしい陽光と大聖堂の荘厳さをあわせ持つピンクグレーの色合いが特徴です。2019年の改修工事の際に入荷した貴重なアンティークのため、なくなり次第終了となります。



ベルジャン・スライスをわずかに混ぜて、色調に深みをもたせています。

ルールモントはドイツとの国境に近く、河口や入口の意から「くちびる」が街のモチーフになったと言われています。

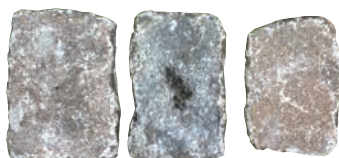


ノルディック・スライス

P44 掲載

暖色系の色とびが明るさをもたらす

世界遺産「フランドル地方のベギン会修道院群」のある Turnhout (トゥルンハウト) で使われていた石畳です。グレー、白、赤と色とびがある石で北欧デザインの明るいイメージ。同じ石畳でも地域によってさまざまな表情を見せています。





Full Block 圧倒的な存在感に魅了される

フルブロックを深目地で施工することにより、重厚感が増し、石の輪郭が浮き上がります。ステップや花壇に利用するのも美しい。



ベルジャン・フルブロック

P45 掲載

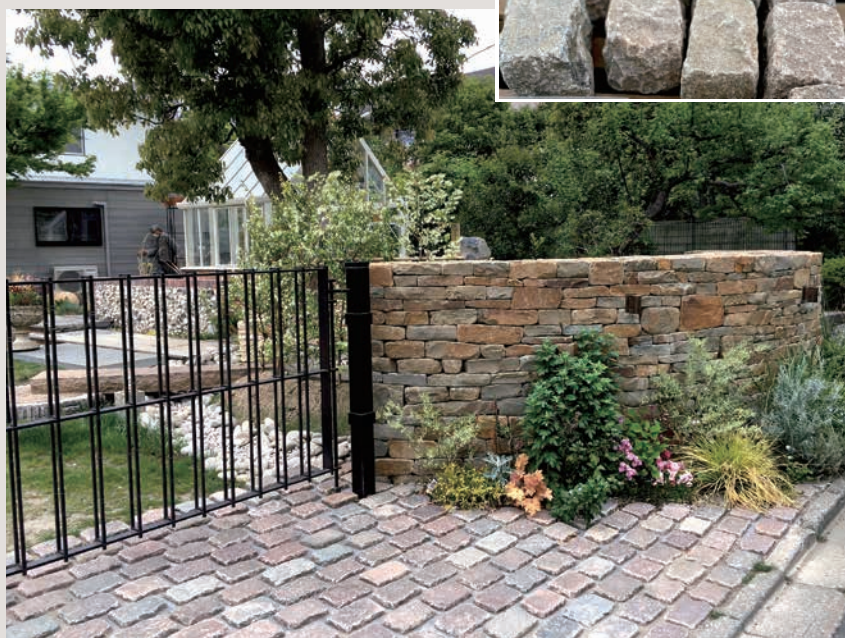


DIY O様
ルールモント・スライスと
ノルディック・スライスの MIX



ノルディック・フルブロック

P45 掲載



おしゃ楽



クラシックな小径
個性的なエントランス
無骨でヴィンテージな店舗内装にも。
風情たどる石畳の景

M2 テクニカル



サニーガーデン



平間造園

敷き方の
Point!



おしゃ案

同じクレート内でもサイズにバラつきがあります。はじめに全て取り出し、大きさに割って付けていきます。このとき石の高さ、表情、色合いから仕上がりイメージを仮置きすると作業がしやすくなります。
目地は25mm程度。数量は少し余分をみておくで安心です。



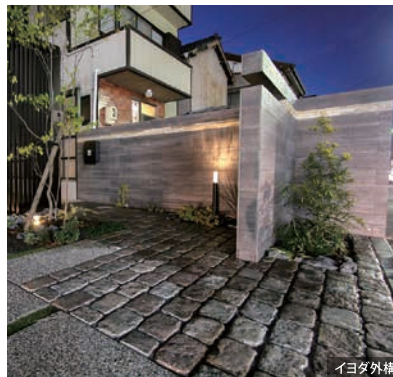
DIY I様



青桃社 鯉江



イヨダ外構



イヨダ外構

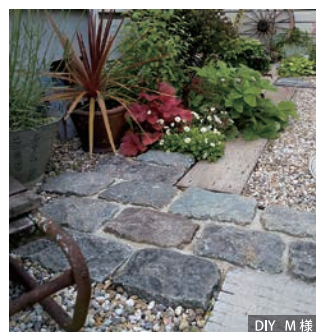


GrounteriorTOKUZO

ポイントとしてあしらう



DIY M様



DIY M様

石畳は少量でも存在感があり、空間の引き締め効果があります。
シャビーなアンティーク雑貨とも相性◎



オズ・ガーデンプラン



ゴールドヒルズコンストラクション